

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善(例)

【学 年】 小学校第4学年

【題材名】 学級活動(3)ア 「4年生を振り返って」 (1時間扱い)

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔思考力, 判断力, 表現力等〕
働くことや学ぶことの意義を理解するとともに、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要なことを理解し、行動の在り方を身に付けるようにする。	自己の生活や学習の課題について考え、自己への理解を深め、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動することができるようにする。

【主な学習活動と留意点】

前題材からのつながり：一年間の全ての教科の学習・学校行事等につなげて、本題材を設定する。

働かせる見方・考え方：自己の問題を捉え、自己の実現に向けた実践に結び付けること。

段階	学習活動 (時間)	留意点
つかむ	問題の発見・確認 (0.2) ・一年間のあゆみを掲示 ・日記, 作文等を見返す	<div style="border: 2px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> 一年間を振り返り, 自己の成長を意識化する場面 </div> ☞一年間のあゆみを掲示し, みんなで振り返る場面をつくる。 ・学年最初に立てた自分のめあて(目標)を見返す。
	題材：「今年一年間のあゆみを振り返り, 自己の成長を確かめよう！」	
さぐる	解決方法の話合い (0.7) ・みんなで撮った写真を見る ・日記・作文・ノートを見返す ・担任の話聞く	<div style="border: 2px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> 「なりたい自分」について, 自己の成長を実感する場面 </div> ☞どのように解決してきたかグループで話し合う。 ・お互いの写真やノート等を見ながら, 付箋に成長したことやがんばったことをコメントする場面を設定する。 ・自分のめあてに照らして, 具体的な成長を学級全員で認め合う場を設定する。
見つける	個人目標の意思決定 (0.1)	☞「どんな5年生になりたいか」という思いや願いをもち, これからの生活の中でのめあてについて意思決定する。 ・めあてを立てるのが難しい子供には, 個別に声がけをする。
決める	決めたことの実践 (事後)	<div style="border: 2px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> 実践 → 振り返り </div> ☞「なりたい自分」になるための具体的な取組を実践する。 ・目標実現に向けた子供の活動の過程を見守り, 励ますようにする。 ・実践が終わったら振り返りをして, 一人一人の頑張りを認め合う。
	振り返り (事後)	
実践する		

次題材へのつながり：学級活動(3)ア 「5年生パワーアップ宣言！」へつなげる。